

公式試合記録

記録者名	本田 達也	主審署名欄	運営責任者
------	-------	-------	-------

大会名	令和4年度 第101回全国高等学校サッカー選手権富山県大会	準決勝	2022/11/3	競技時間	80分	観衆	約 600 名
会場	高岡スポーツコア サッカー・ラグビー場	天候	晴れ	風	強風	状態	天然芝・乾燥

審判	主審 平 祐樹	副審 田村 裕真	副審 麻生 慶彦	第4審判 古澤 清都
----	---------	----------	----------	------------

kick off	チーム名	0	延長	1	2	チーム名	kick off
延長 kick off	富山工業高等学校	0	PK	1	2	高岡第一高等学校	延長 kick off

先	背番号	先	背番号
---	-----	---	-----

交代時間	シュート(得点)				学年	選手名	背番号	位置	背番号	選手名	学年	シュート(得点)				交代時間
	延後	延前	後半	前半								前半	後半	延前	延後	
分					2	池田 時丸	1	GK	1	片山 蒼大	3					分
51分					3	廣野 巧己	2	DF	3	石田 勇人	2	1				分
分					3	藤森 光雅	3	DF	17	朴木浩史朗	2					分
分					3	西脇 潤	4	DF	19	小林 蓮	2	1°				分
分					3	柿崎 英人	5	DF	23	酒井光太郎	2					分
分					3	馬場 淳史	6	MF	8	中村真之介	3					53分
71分			1	2	3	平井 偲童	7	MF	9	中井 翔空	3	1				分
分					3	今井 俊輔	8	MF	22	早川 權斗	2		1			70分
57分					3	佐渡 雅輝	9	FW	10	横田真冴斗	3		1°			61分
分					3	井澤 柊太	10	FW	13	古瀬 己眞	3					77分
分				2	3	四柳 結雅	14	FW	20	絹野 仁	2					61分

交代選手

交代選手

9分			1		3	笠原 和斗	11	交代要員	2	松岡 新大	3					分
分					3	小西 優陽	12		6	上久大来未	3					分
7分					3	栗 心輝	13		7	谷内 一景	3					分
分					3	中田 偉	15		12	稲垣 勇斗	3					分
分					3	青木 峻晟	17		14	原田 央暁	3					分
2分					2	稲場 悠太	18		15	島崎 椋平	2					分
分					2	勝山 歩舞	19		21	岩坂 颯	2					分
分					2	鳥崎 琥太郎	20		28	草山 賢也	2					分
分					3	老川 武瑠	24		29	向川 陸	2					分

2	4	小計	6	合計	5	小計	3	2
---	---	----	---	----	---	----	---	---

警/退	時間	No.	氏名	事由	計	延後	延前	後半	前半		前半	後半	延前	延後	計	警/退	時間	No.	氏名	事由
警	72	4	西脇 潤	反スポ	11			3	8	G K	2	5			7					
					2			1	1	C K	2	0			2					
					7	5		3	2	直接FK	5	2			7					
					2			2	0	間接FK	3	1			4					
					0			0	0	P K	0	0			0					

得点経過	得点時間	得点チーム	得点者名	アシスト者名	得点状況(略号例:ドリブル~, ゴロー, 浮き球↑, 混戦×, ヘディングH, シュートS)
	21分	高岡第一高等学校	小林 蓮		中央1FK⑩左足S
	43分	高岡第一高等学校	横田真冴斗	絹野 仁	左1⑩↑中央1⑩右足S
	分				
	分				
	分				

戦評者氏名 【 和田 高汰 】 (フルネームを記入) 勤務先又は所属 【 不二越工業高等学校 】

強風が吹く中行われた準決勝・第2試合は、富山工業高等学校と高岡第一高等学校が対戦した。富山工業は1-4-3-3、対する高岡第一は1-4-4-2のシステムで臨む。前半、風上のエンドを選択した高岡第一は深い位置からロングボールを多用し、FW⑩横田の高さを起点にセカンドボールを回収し、手数をかけずに、シュートまで持ち込む。前半12分、富山工業は、FW⑩井澤の巧みなキープから、走りこんだMF⑦平井が右足を振り抜き、決定機を迎えるが、高岡第一のGK①片山のセービングに阻まれる。21分、高岡第一はペナルティーエリア前右側で、フリーキックのチャンスを得る。このフリーキックをDF⑩小林が左足で直接蹴り込み、先制する。高岡第一は横田を起点にFW⑩絹野、MF⑩早川、FW登録のMF③古瀬が効果的に2列目からペナルティーエリア内に侵入し、シュートチャンスを迎えるも追加点は奪えない。序盤から高岡第一が優位にゲームを進め、1-0で前半が終了する。43分、高岡第一はMF⑨中井のスルーパスに左サイドを抜け出した絹野の左足でのクロスは横田が上手くコントロールし、そのまま右足で流し込み、追加点を奪う。流れを変えたい富山工業は、DF⑩稲場を右サイドバック、FW⑩笠原を左ウイングの位置に立て続けに投入し、両サイドからの攻撃を活性化させようとする。対する高岡第一は、攻撃を支えた横田と絹野に変え、突破力のあるMF登録のFW⑦谷内とスピードが持ち味のFW④原田を投入し、追加点を狙う。同点に追いつきたい富山工業は、MF⑧今井の2列目からの飛び出しやFW⑩四柳のドリブル突破を起点にサイドからチャンスを迎えるが、高岡第一はDF③石田とDF⑩朴木を中心に身体を張った守備を見せ、決定機を作らせない。富山工業は豊富な運動量でゲームを支配しようとするが、高岡第一の効果的なプレッシングと統率の取れたラインコントロールに対して、シュートまで持ち込むことができず、試合を通して支配し続けた高岡第一が2-0で勝利を収めた。